

2003年専任教員業績一覧

| 著者・発表者 | タイトル | 掲載誌・発表学会 |
|---------------------------------------|--|---|
| 【哲学系】 | | |
| 著書 | | |
| Ishii, S. | Zur Problematik der Heilung in Japan – Eine klinisch – anthropologische Betrachtung – | H. Eisenhofer – Halim (hrsg.) Wandel zwischen den Welten. Festschrift für Johannes Laube. Peter Lang, P. 305 – 319, Januar |
| 石井 誠士 | メンタルケア論 臨床のこころ 臨床人間学の視点から | 慶應義塾大学出版会, メンタルケア協会編, P. 3 – 17, 3月 |
| 研究論文 | | |
| 石井 誠士 | パトス的なもの – 医学的人間学への道 – | 兵庫県立看護大学紀要 10 : 51 – 64, 3月 |
| 石井 誠士 | ケアの現在と課題 | 医学哲学・医学倫理会 21 : 209 – 221, 10月 |
| 研究発表 | | |
| 石井 誠士 | 「安楽死」と医療倫理 | 第22回日本医学哲学・倫理学会大会, 11月 (富山) |
| 【心理学系】 | | |
| 研究論文 | | |
| 金 外淑 | 栄養指導・栄養教育へのカウンセリングの応用 – 食事療法とセルフ・エフィカシー – | 臨床栄養 102(2) : 168 – 172, 2月 |
| 金 外淑 | 軽症うつ病の認知療法の実際 – 認知療法による治療と予防 – | Progress in Medicine 22(6) : 59 – 63, 6月 |
| 研究発表 | | |
| 金 外淑・松野 俊夫 村上 正人 | 認知行動療法の諸技法を導入し治療を行った強迫性障害患者の例 | 第44回日本心身医学総会, 5月 (沖縄) |
| Kim, W., Murakami, M., Matsuno, T. | A Case Study in the Application of Cognitive Restructuring by Psychoeducational Approach to the Patient with Mixed Anxiety and Depressive Disorder | 17th World Congress On Psychosomatic Medicine, July (Hawaii, USA) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|------------------------------------|--|---|
| 金 外淑 | 医療・保健領域における認知行動療法の可能性 気管支喘息患者への認知行動的アプローチ －ストレス免疫訓練の適応－ | 第16回日本健康心理学会, 11月(大阪) |
| 金 外淑 | 糖尿病患者の心理・社会的特性と行動変容へ 向けての対応－心理教育的アプローチによる 糖尿病患者の生活習慣改善への可能性－ | 第40回日本糖尿病学会近畿 地方会, 11月(神戸) |
| 【教育学系】 | | |
| 研究論文 | | |
| 藤原 顕・遠藤 瑛子 松崎 正治 | 遠藤瑛子実践における単元『現代を読む』の 生成－教師のカリキュラム経験による実践的 知識の変容－ | 国語教育の理論と実践・両 輪 40:70-105, 3月 |
| 松崎 正治・遠藤 瑛子 藤原 顕 | 教師の専門性と成長の契機－総合単元学習に 取り組んだ教師の事例を通して－ | 国語教育の理論と実践・両 輪 40:106-130, 3月 |
| 藤原 顕・遠藤 瑛子 松崎 正治 | 中学校における臨床国語教育研究－教師の授 業実践経験へのナラティブ・アプローチ－ | 日本語学 22(4):90-105, 4月 |
| 研究発表 | | |
| 藤原 顕 | 教育方法としてナラティブ・アプローチ | 日本看護学教育学会第13回 学術集会, 8月(長野) |
| 藤原 顕・松崎 正治 | 国語教育研究への臨床的アプローチとは何か (1)－私たちの授業研究を語る－ | 第3回臨床国語教育研究会, 9月(東京) |
| 藤原 顕・松崎 正治 松下 佳代・森脇 健夫 岩崎 紀子 | 教師の「授業スタイル」にかかわる力量形成 へのライフヒストリー的アプローチ | 日本教育方法学会第39回大会, 9月(大津) |
| 藤原 顕・荻原 伸 松崎 正治 | カリキュラム経験による国語科教師の実践的知 識の変容－ナラティブ・アプローチを軸に－ | 第105回全国大学国語教育 学会, 10月(那覇) |
| その他 | | |
| 藤原 顕 | 総合的学習と教師の成長－授業実践経験への ナラティブ・アプローチ－ | 平成13～14年度科学研究費 補助金・基盤研究(C)(2) 研究成果報告書, 3月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|----------------|--------------------------------------|-----------------------------|
| 【社会福祉系】 | | |
| 著書 | | |
| 山下 真宏 | 医療保障論－現状・課題・展望 第4章 医療費の地域格差と医療費問題 | 光生館, 一圓光彌編著 P. 59-76, 5月 |
| 研究論文 | | |
| 山下 真宏 | 地域の医療費・疾病データの分析と活用 | 兵庫県立看護大学紀要 10:19-36, 3月 |
| 研究発表 | | |
| 山下 真宏 | 高齢者の入院・外来受診率の変動について | 第62回日本公衆衛生学会, 10月(京都) |
| 【経済系】 | | |
| 研究論文 | | |
| 長田 浩 | 看護経済学の確立のために | 経済系 215:88-101, 3月 |
| 長田 浩 | グローバリズムの進展とそれへの対抗 | 経済系 216:46-62, 7月 |
| 研究発表 | | |
| 長田 浩 | グローバリゼーションの進展とそれへの対抗 | 経済理論学会第51回全国大会, 10月(東京) |
| 長田 浩 | 経済社会のオルタナティブ志向における非営利・協同セクターの役割 | 第23回日本協同組合学会大会, 11月(東京) |
| その他 | | |
| 長田 浩 | 看護部門として病院経営にどうかかわるか | 看護展望 28(12):17-23, 11月 |
| 【統計情報系】 | | |
| 研究論文 | | |
| 松浦 和幸 | 社会生活基本調査による外来受診行動の生活時間分析 | 兵庫県立看護大学紀要 10:1-18, 3月 |
| 松浦 和幸 | 平成13年社会生活基本調査による「受診・療養」行動の分析 | 統計 54(10):76-84, 10月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|---|--|
| 研究発表 松浦 和幸 | 外来受診行動の地域格差の分析 | 第62回日本公衆衛生学会, 10月(京都) |
| 【外国語】 著書 松並 綾子 | 摂理をしるべとして－ミルトン研究会記念論 文集いのちとエコロジーの哲学－ミルトンの 難問を解く | リーベル出版, 新井明, 野 呂有子編, P. 217-241, 12月 |
| 研究論文 穴吹 章子 | 詩人と癒す人－キーツの「詩と眠り」考－ | 兵庫県立看護大学紀要 10:37-50, 3月 |
| 【保健体育系】 研究論文 鵜木 秀夫・柴田真志 柴田しおり・高 智美 山本順一郎 | 急性運動の強度が動脈血栓形成能に及ぼす影 響 | デサントスポーツ科学 24:170-176, 6月 |
| 【看護生態学】 著書 加治 秀介・千原 和夫 | 内科学 第8版 12) 乳汁漏出・無月経症候群 | 朝倉書店, 杉本恒明編, P. 1525-1527, 1月 |
| 坂下 玲子 | 宮古島の子どもたち－そしゃく器官の発達の ために－ | 東洋企画印刷, P. 1-99, 5月 |
| 研究論文 Murata, M., Kaji, H. Mizuno, I., Sakurai, T. Iida, K., Okimura, Y. Chihara, K. | A study of carotid intima-media thickness in GH-deficient Japanese adults during onset among adults and children. | European Journal of Endocrinology 148:333-338, March |
| Okimura, Y., Ukai, K. Hosoda, H., Murata, M. Iguchi, G., Iida, K. Kaji, H., Kojima, M. Kangawa, K., Chihara, K. | The role of circulating ghrelin in growth hormone (GH) secretion in freely moving male rats. | Life Sciences 72:2517-2524, April |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|---|---|
| Kishimoto, M., Okimura, Y. Nakata, H., Kudo, T. Iguchi, G., Takahashi, Y. Kaji, H., Chihara, K. | Cloning and characterization of the 5' - flanking region of the human ghrelin gene. | Biochemical and Biophysical Research Communications 305 : 186 - 192, May |
| Kishimoto, M., Okimura, Y. Fumoto, M., Iguchi, G. Iida, K., Kaji, H. Chihara, K. | The R271W mutant form of pit-1 does not act as a dominant inhibitor of pit-1 Action to activate the promoters of GH and prolactin genes. | European Journal of Endocrinology 148 : 619 - 625, June |
| Sakatani, T., Kaji, H. Takahashi, Y., Iida, K. Okimura, Y., Chihara, K. | Lactogenic hormone responsive element reporter gene activation assay for human growth hormone. | Growth Hormone & IGF Research 13 : 275 - 281, August |
| 岸本 正彦・置村 康彦 井口 元三・高橋 裕 加治 秀介・千原 和夫 | cAMP依存性Pit-1仲介遺伝子発現増強機序の 解明 - Pit-1との連携におけるCBPのCH1, CH3ドメインの重要性 | 日本内分泌学会雑誌 79 : Suppl. 141 - 143, 8月 |
| Fumoto, M., Okimura, Y. Sakagami, Y., Iguchi, G. Kishimoto, M. Takahashi, Y. Kaji, H., Chihara, K. | Cloning of a protein binding to the most proximal pit-1 binding element of prolactin gene from human pituitary cDNA library. | Molecular and Cellular Endocrinology 207 : 1 - 2, 31 - 38 September |
| 竹野 亮子・井口 元三 工藤 工・高橋健太郎 岸本 正彦・高橋 裕 置村 康彦・加治 秀介 千原 和夫・笹野 公伸 | 原発性アルドステロン症とpreclinical Cushing症候群を合併し、同一副腎内に個々 にアルドステロンとコルチゾールの自律性分 泌腫瘍を認めた一例 | 日本内分泌学会雑誌 79 : 103 - 106, 9月 |
| Iida, K., Takahashi, Y. Kaji, H., Yoshioka, S. Murata, M., Iguchi, G. Okimura, Y., Chihara, K. | Diverse regulation of full-length and truncated growth hormone receptor expression in 3T3-L1 adipocytes. | Molecular and Cellular Endocrinology 210(1 - 2) : 21 - 29, November |
| Reiko, S., Inoue, N. Tatsuki, T. | Selection of reference foods for a scale of standards for use in assessing the transitional process | European Journal of Clinical Nutrition 57 : 803 - 809, June |
| 研究発表 岸本 正彦・置村 康彦 井口 元三・高橋 裕 加治 秀介・千原 和夫 | cAMP依存性Pit-1仲介遺伝子発現増強機序の 解明-Pit-1との連携におけるCBPのCH1,CH3 ドメインの重要性 | 第13回日本間脳下垂体腫瘍 学会, 2月(松江) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|--|---------------------------|
| 工藤 工・竹野 亮子 高橋健太郎・吉岡 嗣朗 岸本 正彦・井口 元三 高橋 裕・置村 康彦 加治 秀介・千原 和夫 | 異所性ACTH産生褐色細胞腫術後に顕在化したバセドウ病の1例 | 第13回臨床内分泌代謝Update, 3月(東京) |
| 岸本 正彦・置村 康彦 竹野 亮子・高橋健太郎 工藤 工・井口 元三 高橋 裕・岩崎 美子 加治 秀介・千原 和夫 | Transferrin受容体2遺伝子発現低下を伴うhemochromatosisの1例 | 第13回臨床内分泌代謝Update, 3月(東京) |
| 竹野 亮子・井口 元三 工藤 工・高橋健太郎 岸本 正彦・高橋 裕 置村 康彦・加治 秀介 笹野 公伸・千原 和夫 | アルドステロン産生腺腫とコルチゾール産生腺腫の一側副腎共存例 | 第13回臨床内分泌代謝Update, 3月(東京) |
| 岸本 正彦・置村 康彦 井口 元三・高橋 裕 加治 秀介・千原 和夫 | Pit-1異常症で最も頻度の高いR271W変異の機能解析: polymorphism? | 第76回日本内分泌学会学術総会, 5月(横浜) |
| 竹野 亮子・置村 康彦 岸本 正彦・大野 伯和 生田 肇・細田 洋司 工藤 工・高橋健太郎 井口 元三・高橋 裕 加治 秀介・寒川 賢治 黒田 嘉和・千原 和夫 | 胃切除後の患者におけるグレリンの成長ホルモン(GH)分泌促進作用 | 第76回日本内分泌学会学術総会, 5月(横浜) |
| 吉岡 嗣朗・置村 康彦 加治 秀介・竹野 亮子 工藤 工・高橋健太郎 岸本 正彦・井口 元三 高橋 裕・千原 和夫 | 成長ホルモン投与による成長ホルモン欠損ラット(SDR)心筋での遺伝子発現の変化-マイクロアレイを用いた検討- | 第76回日本内分泌学会学術総会, 5月(横浜) |
| 岸本 正彦・置村 康彦 竹野 亮子・高橋健太郎 工藤 工・井口 元三 高橋 裕・岩崎 美子 加治 秀介・千原 和夫 | Transferrin受容体2遺伝子発現低下を伴うhemochromatosisの1例 | 第46回日本糖尿病学会年次学術集会, 5月(富山) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|--|---|
| Arakawa, M. Kumamoto, Y. Kirimura, T. Sakashita, R., Kaji, H. | Ghrelin receptor gene promoter activity in Hep G2 cells. | The Endocrine Society's 85th Annual Meeting, June (Philadelphia, USA) |
| Kaji, H., Yoshimura, M. Arakawa, M. Kumamoto, Y., Kusu, Y. Kishimoto, M. Kirimura, T. | Polyunsaturated fatty acids improve insulinsensitivity with increased plasma adiponectin levels. | The Endocrine Society's 85th Annual Meeting, June (Philadelphia, USA) |
| Kusu, Y., Kishimoto, M. Kirimura, T., Sakashita, R. Kaji, H. | A certain diet tea causes hyperglycemia in an obese subject by a direct inhibition of insulin secretion. | The Endocrine Society's 85th Annual Meeting, June (Philadelphia, USA) |
| 坂谷 知泰・加治 秀介 高橋 裕・飯田 啓二 置村 康彦・千原 和夫 | Lactogenic hormone responsive element レポーター遺伝子転写活性を指標とするヒト GHバイオアッセイ | 第33回発育異常研究会, 6月(大阪) |
| 藤澤 弘子・岸本 正彦 井口 元三・高橋 裕 加治 秀介・千原 和夫 置村 康彦 | ECC10細胞におけるグレリン遺伝子の発現調 節機構 | 第30回日本神経内分泌学会, 9月(横浜) |
| 竹野 亮子・置村 康彦 岸本 正彦・大野 伯和 生田 肇・工藤 工 高橋健太郎・井口 元三 高橋 裕・加治 秀介 細田 洋司・寒川 賢治 黒田 嘉和・尾原 徹司 千原 和夫 | 胃切除・迷走神経切除術後患者におけるグレ リンの成長ホルモン(GH)分泌促進作用 | 第30回日本神経内分泌学会, 9月(横浜) |
| 工藤 工・井口 元三 置村 康彦・竹野 亮子 高橋健太郎・高橋 裕 加治 秀介・千原 和夫 | 胚性幹(ES)細胞から下垂体細胞への分化 誘導の試み | 第30回日本神経内分泌学会, 9月(横浜) |
| 坂下 玲子・亀谷 哲也 井上 直彦 | 哺乳期からの口腔保健プログラム参加児の咀 嚼器官の発達経過 | 第57回日本人類学会, 10月(伊達) |

| 著者・発表者 | タイトル | 掲載誌・発表学会 |
|---|---|---|
| 福岡 秀規・高橋 裕 工藤 工・竹野 亮子 高橋健太郎・高橋 路子 置村 康彦・加治 秀介 井口 元三・千原 和夫 | 当院の末端肥大症手術例における耐糖能変化 | 第40回日本糖尿病学会近畿 地方会, 11月 (神戸) |
| 西谷 美保・桐村 智子 坂下 玲子 | 子どもの食べ方のバリエーションと食事に時 間のかかる要因 | 第50回日本小児保健学会, 11月 (鹿児島) |
| 竹野 亮子・井口 元三 工藤 工・高橋健太郎 高橋 裕・置村 康彦 加治 秀介・片上 秀喜 千原 和夫 | 後天性の複合型下垂体ホルモン欠損症と考え られた1例 | 第172回日本内科学会近畿 地方会, 12月 (和歌山) |
| その他 加治 秀介・桐村 智子 岸本 正彦・千原 和夫 | 成人GH欠乏症例の簡易内臓脂肪評価 | 成長科学協会研究年報 26: 21-27, 7月 |
| 【看護病態学】 研究論文 | | |
| Yamamoto, Y. Ugai, K., Nishiike, E. Manabe, M. | Educational Effects on Nursery Children in Hand-Washing Using Glitter Bug and Picture- Story Shows (Kamishibai) | Jpn J School Health 44: 139-140, January |
| 山本 恭子・鶴飼 和浩 | ATPと細菌を指標とした保育所児童におけ る有効な手洗い方法の検討 | 学校保健研究 45(3): 218-224, 8月 |
| 鶴飼 和浩・山本 恭子 森本 七重・松下紀美子 山田みゆき・尾崎富美代 田中美代子・谷垣 友子 | 除菌効果から見た臨床現場における効果的な 「石鹸と流水による手洗い」の検討 | 日本看護研究学会誌 26(4): 59-66, 9月 |
| 研究発表 | | |
| 山本 恭子・鶴飼 和浩 高橋 泰子 | 手洗いにおける手指乾燥方法と除菌効果 | 第18回日本環境感染学会, 2月 (横浜) |
| 山本 恭子・鶴飼 和浩 高橋 泰子 | 手洗い後の手指乾燥における残存水分量と除 菌効果の関係 | 第30回日本防菌防黴学会, 5月 (大阪) |
| 大西三佳子・鶴山 治 吉田 明子 | 若年女性における「歩行」が血清脂質と骨密 度に及ぼす影響 | 第29回日本看護研究学会学 術集会, 7月 (大阪) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|---|--|
| 吉田 明子・東 ますみ 鶴山 治・大西三佳子 大島理恵子・近田 敬子 畑田 純子・高山恵美子 | 「まちの保健室」における骨密度測定実施の試み | 第29回日本看護研究学会学術集会, 7月(大阪) |
| 山本 恭子・鶴飼 和浩 | 看護学生を対象としたグリッターバグRを用いた手洗い教育-その教育効果と持続性について- | 第29回日本看護研究学会学術集会, 7月(大阪) |
| 山本 恭子・鶴飼 和浩 阿部 祐子・常見 裕子 湯川 由規 | 保育所児童におけるグリッターバグ TM と紙芝居を用いた継続的手洗い指導の効果 | 第50回日本学校保健学会, 11月(神戸) |
| 岩沢 篤郎・中村 良子 山本 恭子・鶴飼 和浩 竹下 朱美・高橋 泰子 | 電解水による手指の洗浄消毒のためのガイドライン構築に向けて | 第2回日本機能水学会学術大会, 11月(益田群) |
| その他 | | |
| 吉田 明子・鶴山 治 | 兵庫県方式「まちの保健室」における活動について-「まちの保健室」における骨密度測定実施の試み(1)- | 週(おおくま訪問看護ステーション発行) 24:6-8, 11月 |
| 山本 恭子 | 手洗い技術のエビデンス | 臨牀看護 29(13):1924-1933, 11月 |
| 山本 恭子 | 「紙芝居」を使った手洗い指導-かぜを予防するために- | 学校保健フォーラム 7(12):18-21, 12月 |
| 【基礎看護学】 | | |
| 著書 | | |
| 南 裕子 | 「看護研究」アーカイブス第3巻 A. 主題から見た看護研究の動向 9. 燃えつき現象の精神看護学的推論 | 医学書院, 中島紀恵子, 中西睦子, 前原澄子, 南裕子編集, P. 79-86, 2月 |
| 山本あい子・南 裕子 太田喜久子・大森 里子 井部 俊子・上泉 和子 西尾 鏡子 | 「看護研究」アーカイブス第3巻 C. ナースを題材とした研究 1. 看護婦の燃えつき現象に対する生活および仕事ストレスとソーシャル・サポートの影響 | 医学書院, 中島紀恵子, 中西睦子, 前原澄子, 南裕子編集, P. 276-287, 2月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|--|---|
| 南 裕子 | 「看護研究」アーカイブス第1巻 A. 看護研究に活用する理論 7. オレム理論と日本の看護 | 医学書院, 中島紀恵子, 中西睦子, 前 原澄子, 南裕子編集, P. 80-95, 4月 |
| 南 裕子 | 「看護研究」アーカイブス第2巻 B. Instrumentに関するもの 甘えネットワーク質問紙の作成と検定 その1-その4 | 医学書院, 中島紀恵子, 中西睦子, 前 原澄子, 南裕子編集, P. 185-229, 5月 |
| 南 裕子 | パトリシア・R・アンダーウッド論文集「看 護理論の臨床活用」(監修) | 日本看護協会出版会, 8月 |
| 研究論文 | | |
| 南 裕子 | 看護の役割とその展望 | 看護 55(6): 75-80, 5月 |
| 南 裕子 | 日本における学問的な看護の知の発展 | 看護研究 36(4): 265-273, 8月 |
| 山本あい子・川口 孝泰 工藤 美子・足立 静 田村 康子・辻 久美子 津田万寿美・野澤美江子 | 情報通信技術(IT)による双方向性のコミ ュニケーションを活用した産褥期母子支援シ ステムの開発 | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1: 19-25, 3月 |
| 東 ますみ・川口 孝泰 大田 健一・南 裕子 | ユビキタス情報社会に向けた遠隔看護支援シ ステムの開発に関する研究 | 平成14年度厚生科学研究費 補助金: 医療技術評価総合 研究事業 総括研究報告 書, 3月 |
| 研究発表 | | |
| 南 裕子 | Quality of Community Mental Health Nursing : What JNA Making Difference | The international Conference of Quality of Psychiatric Mental Health Care, January (Bangkok, Thailand) |
| 南 裕子 | ユニフィケーション-臨床と教育機関の連携 の多様なあり方を求めて- | 平成14年度看護教育改革プ ロジェクト, 2月(熊本) |
| 南 裕子 | Development of Academic Nursing Knowledge in Japan | The 6th East Asian Forum on Nursing Scholars(EAFONS), March (Awaji) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--------|--|---|
| 南 裕子 | 特別講演 「まちの保健室」活動から見た連携上の問題と将来 | 第4回日本リハビリテーション連携科学学会大会, 3月(神戸) |
| 南 裕子 | 今看護職に問われるもの | 福井県看護協会主催特別講演, 4月(福井) |
| 南 裕子 | 新しい看護の課題 | 第5回大分県看護国際フォーラム, 5月(別府) |
| 南 裕子 | 看護師としての責任 | 日本看護協会平成15年度新人教育, 8月(神戸) |
| 南 裕子 | 21世紀に求められる看護職の業務と役割について | 岐阜県看護協会保健師・助産師・看護師職能合同講演会, 6月(岐阜) |
| 南 裕子 | 新しい看護の潮流のために | 平成15年度兵庫県看護協会公開講座, 8月(明石) |
| 南 裕子 | 特別講演 最新の看護と保健医療政策における老年看護の課題 | 日本老年看護学会第8回学術集会, 11月(明石) |
| 南 裕子 | パネルディスカッション 大学における看護教育の社会にとっての意味 -日本看護協会の立場から- | 高知女子大学看護学部50周年記念講演会, 3月(高知) |
| 南 裕子 | 特別シンポジウム 日本の医療の将来-看護からの提言- | 第26回日本医学会総会, 4月(福岡) |
| 野澤美江子 | 不妊治療を受けているカップルの親密さを測定する尺度の開発-質問項目選択のためのプレテスト- | 第5回日本母性看護学会学術集会, 6月(甲府) |
| 野澤美江子 | モーニングワークショップ 不妊カウンセラー-看護教育における不妊看護の教育と研究- | 第48回日本不妊学会学術講演会・第21回日本受精着床学会学術講演会合同学会, 10月(東京) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|-------------------------------------|---|--|
| 野澤美江子 | シンポジウム 不妊に悩むカップルに寄り添う看護をおこなうためには－研究から見えてくる不妊に悩むカップルの姿－ | 日本不妊看護学会第1回学術集会, 10月(東京) |
| 野澤美江子 | 不妊治療を受けているカップルの親密さを測定する尺度の開発 | 第23回日本看護科学学会学術集会, 12月(津) |
| その他 南 裕子 | 会長の手帳 | 看護 1～12月 |
| 福井早智子・鮫島 輝美 | たくさんの“引き出し”を持つために助産婦から助産婦に伝えたいこと 第14回 「呪縛」を断ち切ろう | ペリネイタルケア 22(10):941-945, 10月 |
| 【実践基礎看護学Ⅰ】 | | |
| 研究論文 | | |
| 吉田 明子・東 ますみ 近田 敬子 | 地域における看護活動の必要性とその課題 －「まちの保健室」で活動しているボランティア看護師に対する調査から－ | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1:27-31, 3月 |
| 若村 智子・宮島 朝子 橋本加奈子・南口 陽子 近田 敬子 | 時差の心身への影響－自己アセスメントスケールとアクトグラムによる分析－ | 兵庫県立看護大学紀要 10:83-92, 3月 |
| 研究発表 | | |
| 近田 敬子 | 兵庫県看護協会が取り組む「まちの保健室」事業における後方支援の状況と大学に期待される役割 | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1:53-58, 3月 |
| 大島理恵子・宮島 朝子 堀田佐知子・若村 智子 近田 敬子 | 健康高齢者における夜間睡眠の実態－中年者との比較検討－ | 第16回日本看護研究学会 近畿・北陸／中国・四国地方会学術集会, 2月(神戸) |
| 堀田佐知子・宮島 朝子 大島理恵子・若村 智子 近田 敬子 | 更年期女性の睡眠分析－「まちの保健室」来談者の実態から－ | 第16回日本看護研究学会 近畿・北陸／中国・四国地方会学術集会, 2月(神戸) |
| 宮島 朝子 | 看護・介護の環境における木質系素材の役割について | 日本医療福祉建築協会 木質系シンポジウム, 2月(東京) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|--|---|
| 大島理恵子・堀田佐知子 宮島 朝子・若村 智子 近田 敬子 | 家庭で生活する中高年者の活動量の検討 | 第4回兵庫県総合リハビリテーションケア研究大会, 3月(姫路) |
| 今村 律子・若村 智子 土田 恵子 | 夏季の冷房環境下におけるPCM使用寝具の効果について | 第55回日本家政学会大会, 5月(東京) |
| Nakai, N., Ohi, M. Harada, M., Ohkura, M. Taniguchi, M., Okamura, H. Chin, K., Kadotani, H. Wakamura, T. | An Observational 24 Months Compliance Study of Patients with Sleep Apnea Hypopnea Syndrome with nCPAP Treatment in Japan | Associated Professional Sleep Societies 17th Annual Meeting, June (Chicago, USA) |
| 若村 智子・谷口 充孝 原田 優人・中井 直治 大倉 睦美・角谷 寛 岡村 城志・陳 和夫 笠島 茂・福原 俊一 大井 元晴 | 睡眠時無呼吸低呼吸症候群のnCPAP治療がベッドパートナーのQOLに及ぼす影響 | 第28回日本睡眠学会学術集会, 6月(名古屋) |
| 若村 智子・今村 律子 土田 恵子・菊本 典子 森岡 敦美・別所 義雄 | 夏季の冷房下における相変換物質(PCM)素材使用寝具の夜間睡眠に及ぼす影響 | 第28回日本睡眠学会学術集会, 6月(名古屋) |
| 原田 優人・谷口 充孝 大井 元晴・中井 直治 大倉 睦美・若村 智子 田村 仁孝・角谷 寛 陳 和夫 | 高齢者OSAHS患者におけるnCPAP療法の継続性についての検討 | 第28回日本睡眠学会学術集会, 6月(名古屋) |
| 吉田 明子・東 ますみ 鵜山 治・大西三佳子 大島理恵子・近田 敬子 畑田 純子・高山美恵子 | 「まちの保健室」における骨密度測定実施の試み | 第29回日本看護研究学会学術集会, 7月(大阪) |
| 富田 裕子・進藤亜紀子 橋口あゆみ・鷺尾 雅永 村田 直子・近田 敬子 | プリセプターを支援するスタッフの意識と行動の相違 | 第34回日本看護学会・看護教育, 8月(金沢) |
| 前田由紀子・塩見美喜恵 永島真樹子・平山 勝恵 田中 真紀・松尾 和枝 近田 敬子 | 中堅看護師の学習行動を促進した動機づけ -行動変容の時期と学習行動を強化した要因の関係- | 第34回日本看護学会・看護教育, 8月(金沢) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|--|--|
| 成田 康子・山元 孝子 土江 孝子・黒木みちる 竹田 陽子・近田 敬子 | ライフイベントが中堅看護師の臨床能力に与える影響 | 第7回日本看護管理学会学術集会, 8月(横浜) |
| Wakamura, T., Hidaka, K. Ooshima, R., Miyajima, A. Chikata, K. | Sleep Habits Developed in Childhood Influence the Sleep Habits of Young Adults | 1st World Congress of Chronobiology, September (Sapporo) |
| Wakamura, T., Saitou, R. Horita, S., Miyajima, A. Chikata, K. | The Influence of Lifestyle on Premenstrual Syndrome in Young Women | 1st World Congress of Chronobiology, September (Sapporo) |
| 松尾 和枝・山森みどり 植岡康恵子・上原喜久代 山下 静子・玉井美智子 濱田 享子・川畑 久美 高橋 慶子・上田 道代 山形 政子・高山美恵子 畑田 純子・山口 初美 中島美繪子・近田 敬子 | 「まちの保健室」における声かけ訪問活動－看護実践としての意義－ | 第34回日本看護学会・地域看護, 10月(盛岡) |
| 工藤真由美・近田 敬子 高山恵美子・畑田 純子 山口 初美・長通 貴子 早川ちず子・西村 敬子 | 「まちの保健室」を拓く関わりの中で形成される現職看護師の力量の構造－「まちの保健室」における地域ボランティア活動をとおして－ | 第34回日本看護学会・地域看護, 10月(盛岡) |
| 中島 博美・岩崎 智子 弥永 文枝・木村 弘子 藤原 和美・西村はるよ 梶谷 佳子・近田 敬子 | 中堅看護師の臨床実践力を高めるために－自己教育力の低い看護師の様相－ | 第34回日本看護学会・看護管理, 11月(津) |
| 鈴木 綾・竹森 裕子 香西 智絵・竹本 真利 植村 泉美・宮原美奈子 御栗 朋美・近田 敬子 | プリセプターの成長を促すための効果的な支援についての検討 | 第34回日本看護学会・看護管理, 11月(津) |
| 森本 弥生・鈴木貴世美 夙 眞貴子・和田加代子 大納 庸子・近田 敬子 | 中高年看護師の自己成長に教育的機会が与える影響 | 第34回日本看護学会・看護管理, 11月(津) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|--|--|
| 星野磨利子・堀江 香織 稲継 明子・玉田 美香 栗山真由美・梶谷 佳子 近田 敬子 | 臨床経験4・5年目看護師の自己成長を動機付ける先輩看護師の関わり | 第34回日本看護学会・看護管理, 11月 (津) |
| 阿佐 拓子・甲斐 和枝 小菅美恵子・竹下 尚美 山田みゆき・工藤真由美 近田 敬子 | 中堅看護師の勤務継続に影響する要因－取り巻く人的因子からの分析－ | 第34回日本看護学会・看護管理, 11月 (津) |
| 長尾 匡子・香川むつみ 塩本 真子・長崎 麻子 長通 貴子・柳田八重子 近田 敬子 | H県看護協会の認定看護師教育の検討－施設看護管理者の認定看護師教育へのニーズ調査から－ | 第34回日本看護学会・看護管理, 11月 (津) |
| 関本美知子・若村 智子 | 夜勤勤務が睡眠および生活リズムに及ぼす影響 | 第34回日本看護学会・看護管理, 11月 (津) |
| 奥野 信行 | 新卒看護師の臨床における学びとアイデンティティ形成に関する研究－看護実践現場のエスノグラフィー－ | 第23回日本看護科学学会学術集会, 12月 (津) |
| 若村 智子・堀田佐知子 大島理恵子・奥野 信行 近田 敬子 | 睡眠時無呼吸の患者のCPAP (経鼻的持続陽圧療法) 開始前後のQOLの比較 | 第23回日本看護科学学会学術集会, 12月 (津) |
| その他 | | |
| 阿保 順子・近田 敬子 向谷地生良・田中 重好 村瀬 学 | 座談会 共同体の再構築とその方法 | Quality Nursing 9 (1) : 40-53, 1月 |
| 宮島 朝子・若村 智子 大島理恵子・堀田佐知子 近田 敬子 | 高齢者の活動状況と睡眠・覚醒リズムとの関係－「まちの保健室」来談者の実態分析－ | 平成14年度ヒューマンケア研究助成成果報告書, 101-114, 3月 |
| 近田 敬子・高山恵美子 畑田 純子・山口 初美 早川ちず子・西村 敬子 長通 貴子・工藤真由美 | 現職看護師の地域ボランティア活動における力量形成の構造－「まちの保健室」を拓くかわりをとおして－ | 平成14年度ヒューマンケア研究助成成果報告書, 197-210, 3月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|---|---|
| 成田 康子・山元 孝子 土江 孝子・黒木みちる 竹田 陽子・福田 弘子 大島理恵子・堀田佐知子 藤原 顕・近田 敬子 | ライフイベントが中堅看護師の臨床能力に与える影響 | 平成13～14年度兵庫県立看護大学共同研究報告書, 77-97, 3月 |
| 笹木 忍・秋山 直子 堀田佐知子・川村 牧子 山本あい子 (国際交流委員会) | 報告 デンマークのホームケアにおける看護の役割 兵庫県立看護大学第9回国際セミナー特別講演(レナ・ホーレンナー) | 看護 55(8):52-54, 6月 |
| 【実践基礎看護学Ⅱ】 | | |
| 研究論文 | | |
| 荒尾 晴恵 | 終末期を支えるナースに必要な条件-実態調査からみえてくるもの- | 訪問看護と介護 8(6):469-474, 6月 |
| 内布 敦子 | 患者と死について話すときに看護師に生じるコミュニケーション上のバリア | 人間科学研究 5:59-72, 12月 |
| 研究発表 | | |
| Arao, H., Shigeno, M. Onishi, K. | Japanese Visiting Nurses' Perspective on End-of-Life Care: A National Survey. | First International Conference Japanese Society of Cancer Nursing, February (Osaka) |
| Shigeno, M. Arao, H., Onishi, K. | A National Survey on the Knowledge of Japanese Nurses about Pain Management | First International Conference Japanese Society of Cancer Nursing, February (Osaka) |
| Onishi, K., Arao, H. Shigeno, M. | Hospital nurse' serspective on End of Life care in Japan: A National Survey | First International Conference Japanese Society of Cancer Nursing, February (Osaka) |
| 荒尾 晴恵・橋本 真紀 | ディケアプログラム構築に必要ながん患者のニーズに関する研究 | 第17回日本がん看護学会学術集会, 2月(大阪) |
| 荒尾 晴恵・恒藤 暁 | 病院看護師と訪問看護師の末期医療の課題に対する意識 | 第8回日本緩和医療学会総会, 6月(千葉) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|--|---|
| 内布 敦子・荒尾 晴恵 滋野みゆき・大塚奈央子 | 外来で化学療法をうけるがん患者の副作用・ 症状マネジメントとサポートシステムの開発 | 平成14年度厚生労働省医療技術 評価総合研究事業研究報告会, 7月(東京) |
| 吉見 朋子・吉島 優子 清水 麻紀・福井 美貴 高西 裕子・今木 葉子 児玉 明子・嶋田伊津子 宇野さつき・荒尾 晴恵 | 初回化学療法をうけるがん患者の治療前の体験 -肺がんおよび消化器がんをもつ人に焦点を あてて- | 第34回日本看護学会, 成人看 護Ⅱ, 8月(和歌山) |
| 川崎 優子 | 家族性大腸腺腫症(FAP)患者の家系員に対す る情報開示の意志決定過程の構造-遺伝看護 の視点を通じて- | 第23回日本看護科学学会学術 集会, 12月(津) |
| その他 内布 敦子 | 求められる新たな研究のパラダイム | 日本緩和医療学会ニューズ レター 第18号:1, 2月 |
| 内布 敦子 | 看護界における倫理(看護倫理)の動向 | 医療・生命と倫理・社会 2:157-164, 3月 |
| 荒尾 晴恵・内布 敦子 大塚奈央子・宇野さつき 滋野みゆき | 在宅ターミナルケアに携わる訪問看護師のケ ア支援プログラムの開発 | 平成14年度科学研究費補助 金基盤研究C研究成果報告 書, 3月 |
| 竹田 元美・澄川 朝子 高岡 智子・藪田さとみ 成田 康子・荒尾 晴恵 | がん患者の在宅移行にむけてのアプローチ -アセスメントツールの活用の効果- | 平成13~14年度兵庫県立看 護大学共同研究報告書, 25-54, 3月 |
| 吉見 朋子・三島 優子 清水 麻紀・福井 美貴 高西 裕子・今木 葉子 児玉 明子・嶋田伊津子 宇野さつき・荒尾 晴恵 | 初回化学療法をうけるがん患者の治療前の体 験-肺がんおよび消化器がんをもつ人に焦点 をあてて- | 平成13~14年度兵庫県立看 護大学共同研究報告書, 55-75, 3月 |
| 滋野みゆき | アメリカにおける在宅ホスピスケアの展開を 理解する | 平成14年度ホスピスケアス タッフに対する海外研修助 成研修報告書(笹川医療財 団), 3月 |
| 内布 敦子・荒尾 晴恵 | 学術集会運営とそのヒント, 渉外・広報委員 会の役割とその実際 | 看護研究 36(2):51-56, 4月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|--|--|
| 内布 敦子・荒尾 晴恵 滋野みゆき・大塚奈央子 川崎 優子・宇野さつき | 外来化学療法を受けるがん患者の自己管理能力の開発プログラム臨床応用 | 平成14年度厚生労働省医療技術評価総合研究事業研究報告会冊誌, 7月 |
| 上泉 和子・内布 敦子 栗屋 典子 | 看護ケアの質評価・改善の管理体制づくりに関する研究 | 平成14年度厚生労働省医療技術評価総合研究事業研究報告会冊誌, 7月 |
| 荒尾 晴恵 | 学会印象記 日本がん看護学会第1回国際学術集会に参加して | 日本緩和医療学会ニューズレター 第20号: 8月 |
| 内布 敦子 | 看護緊急フォーラム いま、専門看護の真価が問われる報告書に見る看護学教育の課題 | 看護 55(14): 16-19, 11月 |
| 内布 敦子 | 患者の苦悩につきあうということ | がん看護 8(6): 497, 11月 |
| 荒尾 晴恵 | セミナー受講者の声 第37回家族ケアセミナー終末期 | 家族ケア 1(11): 29, 11月 |
| 内布 敦子 | 死にゆくことの言語化とそれに伴う看護師のバリアに関する研究 | 大阪大学大学院人間科学研究科博士課程学位論文, 12月 |
| 【教育・管理看護学】 | | |
| 著書 | | |
| 中西 睦子・勝原裕美子 増野 園恵 | 看護管理学習テキスト別巻 看護管理基本資料集 | 日本看護協会出版会, 井部俊子, 中西睦子監修, 中西睦子, 勝原裕美子, 増野園恵編集, 3月 |
| 勝原裕美子 | ビー・アサーティブ | 医学書院, 7月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|-----------------------|---|--|
| 翻訳 勝原裕美子 | パトリシア・R.アンダーウッド論文集 看護理論の臨床活用 普遍的な問題：文化を紐解く 文化への適合：私の日本での体験から Underwood, P.R.著 Thoughts of Patricia R. Underwood : Making Use of Nursing Theory at the Bedside | 日本看護協会出版会, 南裕子監修, 野嶋佐由美, 勝原裕美子編集委員, P. 260-267, P. 339-357, 8月 |
| 編集 勝原裕美子 | パトリシア・R.アンダーウッド論文集 看護理論の臨床活用 | 日本看護協会出版会, 南裕子監修, 野嶋佐由美, 勝原裕美子編集委員, 8月 |
| 研究論文 増野 園恵・勝原裕美子 | 看護師の業務と役割の模索 厚生科研「諸外国 における看護師の新たな業務と役割」から・2 英国の場合 | 看護管理 13(2) : 134-139, 2月 |
| 増野 園恵・勝原裕美子 | 看護師の業務と役割の模索 厚生科研「諸外国 における看護師の新たな業務と役割」から・3 ドイツの場合 | 看護管理 13(3) : 223-227, 3月 |
| 勝原裕美子 | モラル・ディレンマと看護専門職の組織内キ ャリア | 一橋ビジネスレビュー 51(1) : 50-61, 6月 |
| 勝原裕美子 | 看護部長の「倫理的ジレンマ」をもたらす道 徳的要求 | 日本看護科学学会誌 23(3) : 1-10, 9月 |
| 勝原裕美子・増野 園恵 | 看護師の業務と役割の模索 厚生科研「諸外国 における看護師の新たな業務と役割」から・10 フランスの場合 | 看護管理 13(10) : 828-832, 10月 |
| 勝原裕美子 | 看護管理者の倫理的意思決定 | 月刊ナースマネジャー 50(10) : 6-11, 12月 |
| 研究発表 Katsuhara, Y. | Ethical Issues among Nurse Executives | ICN 2003 conference, June, (Geneva, Switzerland) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|---|---------------------------------------|
| 勝原裕美子 | 看護起業家の道：その可能性と課題（看護経営学からの視点） | 第29回日本看護研究学会イブニングフォーラム，7月（大阪） |
| 坂本 理郎・勝原裕美子 増野 園恵 | 看護管理職によるキャリアカウンセリングの有用性とその評価 | 第7回日本看護管理学会年次大会，8月（横浜） |
| 江角美紀恵・村居 千絵 石谷 明子・田村香代美 檜垣美香子・嶋田伊津子 吉村千代子・山本早代子 植田 英子・児玉 明子 横道みさを・石田 悦子 坂本 理郎・増野 園恵 勝原裕美子 | 看護長によるキャリアカウンセリングの試み | 第7回日本看護管理学会年次大会，8月（横浜） |
| 石谷 明子・田村香代美 檜垣美香子・嶋田伊津子 江角美紀恵・村居 千絵 吉村千代子・山本早代子 植田 英子・児玉 明子 横道みさを・石田 悦子 坂本 理郎・増野 園恵 勝原裕美子 | 一人前看護師のキャリアニーズの特性分析 | 第7回日本看護管理学会年次大会，8月（横浜） |
| 勝原裕美子 | 「静かなリーダーシップ」による倫理的意思決定－病院看護部長の体験事例から－ | 2003年度組織学会，10月（広島） |
| その他 | | |
| 勝原裕美子 | 看護部長の倫理的意思決定プロセスに関する研究 | 神戸大学大学院経営学研究科博士論文，3月 |
| 増野 園恵・山本あい子 津田万寿美・安藤 幸子 山田 覚・中西 睦子 | 災害時における看護支援ネットワークの構築に関する研究 第3章 教育班－災害看護教育プログラムの開発－ | 平成12～14年度科学研究費補助金基盤研究（A）（1）研究成果報告書，3月 |
| 勝原裕美子 | 理論の臨床活用を考える | 看護 55(15)：40-41，12月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|--|--|
| 【成人看護学】 | | |
| 著書 | | |
| 野並 葉子 | 実践看護技術学習支援テキスト成人看護学Ⅰ 第2章 成人看護技術各論 I 病気や障害の自己管理のための相談・指導技術 II 薬物療法を受ける患者のセルフケア能力の向上を図る看護技術 | 日本看護協会出版社，佐藤禮子監修， P. 21-33， P. 37-52， 9月 |
| 研究論文 | | |
| 秋山 直子・近藤 千明 魚里 明子・野並 葉子 | まちの保健室を拠点とした「血糖が気になる方への看護相談」 | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集 1：33-38， 3月 |
| 研究発表 | | |
| 森 菊子 | 慢性呼吸器疾患患者の呼吸器感染予防プログラム作成に向けて | 第13回日本呼吸管理学会・ 第25回日本呼吸療法医学会 合同学術集会， 8月(千葉) |
| 野並 葉子 | シンポジウム 実践における“知”をめぐって－ケアリングと看護実践の知－ | 第8回聖路加看護学会学術 大会， 9月（東京） |
| 野並 葉子・漆坂 真弓 森 菊子・秋山 直子 近藤 千明・馬場 敦子 魚里 明子 | 一般病院の外来における看護師の糖尿病看護に対する現実の認識と概念活動モデル | 第8回日本糖尿病教育・看護 学会学術集会， 9月（新潟） |
| その他 | | |
| 野並 葉子・伊波 早苗 米田 昭子・馬場 敦子 添田百合子・西木 晶子 魚里 明子 | 糖尿病患者へのヒューマン・ケアリングアプローチの開発 | 平成14年度ヒューマンケア 研究助成成果報告書， 81-100， 3月 |
| 野並 葉子・森 菊子 漆坂 真弓・秋山 直子 近藤 千明・田中 和子 魚里 明子・馬場 敦子 添田百合子 | 糖尿病患者の外来看護に携わる看護師支援システムの試み－一般病院と看護大学とのネットワークづくりを目指して－ | 平成12～14年度科学研究費 補助金基盤研究（C）（2） 研究成果報告書， 3月 |
| 森 菊子 | 慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者の看護 | ナーシングカレッジ 7(11)：24-37， 6月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|--|--|
| 笹木 忍・秋山 直子 堀田佐知子・川村 牧子 山本あい子 (国際交流委員会) | 報告 デンマークのホームケアにおける看護 の役割 兵庫県立看護大学第9回国際セミナ ー特別講演 (レナ・ホーレンナー) | 看護 55(8) : 52-54, 6月 |
| 【老人看護学】 | | |
| 研究論文 | | |
| 平林 美保・水谷 信子 | 痴呆症高齢者に対する新たなグループケアプ ログラムの開発-セッションの場で起きたこ と, 引き出された力- | 日本老年看護学会誌 7(2) : 44-56, 3月 |
| 平林 美保・江上 史子 梅垣 順子・松岡 千代 水谷 信子 | 高齢者看護が担う痴呆症相談活動の課題と方向 性-「高齢者もの忘れ看護相談」を通して- | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1 : 39-45, 3月 |
| 水谷 信子 | 情報社会における老年看護の可能性 | 保健の科学 45(10) : 736-741, 10月 |
| 研究発表 | | |
| 平林 美保・江上 史子 梅垣 順子・松岡 千代 水谷 信子 | 痴呆症相談活動の課題と方向性-「高齢者も の忘れ看護相談」を通して- | 日本老年看護学会第8回学 術集会, 11月(明石) |
| Matsuoka, C., Matsuoka, K., Ishikawa, H. | Teamwork Function Model and the Difference of the Teamwork Elements among Professionals in Care Management Settings. | The 7th Asia/Osceania Regional Congress of Gerontology, November (Tokyo) |
| その他 | | |
| 水谷 信子 | 情報社会における老年看護の可能性-研究者 の立場から | 日本老年看護学会誌 7(2) : 19-24, 3月 |
| 水谷 信子 | 老人看護専門看護師の育成をめざして | 看護展望 28(11) : 1185, 10月 |
| 松岡 千代 | 高齢者ケアにおける多職種連携 | MMP(Medical Management Partner) 12(4) : 20-23, 4月 |
| 【母性看護学】 | | |
| 研究論文 | | |
| 岡永真由美・山本あい子 工藤 美子 | ほてり体験のある女性への植物性エストロゲ ンを中心とした食事プログラムの効果判定 | 日本看護学会誌 13(1) : 28-35, 1月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|--|--|
| 山本あい子・川口 孝泰 工藤 美子・足立 静 田村 康子・辻 久美子 津田万寿美・野澤美江子 | 情報通信技術 (IT) による双方向性のコミュニケーションを活用した産褥期母子支援システムの開発 | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1:19-25, 3月 |
| 中野 美佳・工藤 美子 正木 美恵・安成 智子 玉石 桂子・成田 伸 | 海外における水中出産に関する研究の現状分析 | 日本母性看護学会誌 3(1):47-56, 3月 |
| 花出 正美・山本あい子 | 看護師の業務と役割の模索：厚生科研「諸外国における看護師の新たな業務と役割」から－アメリカ合衆国の場合－ | 看護管理 13(7):568-573, 7月 |
| 研究発表 | | |
| 田村 康子・山本あい子 足立 静・辻 久美子 増井 耐子・篠崎 和子 工藤 美子 | 子育て期女性の健康状態に関連する要因 | 第5回日本母性看護学会学 術集会, 6月(甲府) |
| 工藤 美子 | 男性との関係性からみた若年女性の避妊と性感染症予防 | 第22回日本思春期学会総会 学術集会, 8月(京都) |
| 丸 光恵・宮崎有紀子 中山美由紀・工藤 美子 | 高校生のライフスタイルとメンタルヘルス、骨密度、体脂肪との関係 | 第22回日本思春期学会総会 学術集会, 8月(京都) |
| その他 | | |
| 山本あい子 | 看護師の業務と役割の模索：厚生科研「諸外国における看護師の新たな業務と役割」から－研究の概略と連載の見どころ－ | 看護管理 13(1):49-51, 1月 |
| 工藤 美子・山本あい子 | 学術集会運営とそのヒント－プログラム委員会の役割とその実際－ | 看護研究 36(2):129-133, 4月 |
| 山本あい子 | 学術集会運営とそのヒント－学術集会運営の全体組織－ | 看護研究 36(2):101-103, 4月 |
| 山本あい子 | 綿密な科目設定と多様な教育方法を導入 | 看護 55(7):132-134, 5月 |
| 笹木 忍・秋山 直子 堀田佐知子・川村 牧子 山本あい子 (国際交流委員会) | 報告 デンマークのホームケアにおける看護の役割 兵庫県立看護大学第9回国際セミナー特別講演(レナ・ホーレンナー) | 看護 55(8):52-54, 6月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|---|---------------------------------|
| 山本あい子 | ICMの動き | 看護 55(11) : 31, 9月 |
| 山本あい子 | 看護師の業務と役割の模索：厚生科研「諸外国における看護師の新たな業務と役割」から－研究結果に基づく今後の展望－ | 看護管理 13(12) : 1023-1027, 12月 |
| 【小児看護学】 | | |
| 研究論文 | | |
| 片田 範子・古橋 知子 勝田 仁美・中岡 亜紀 高谷裕紀子・鈴木真知子 岩崎由美子・岩井さよ子 平尾 泰枝・松林 知美 | 痛みの判断プロセスとそれに影響を及ぼす因子－がん性疼痛のある子どもの痛み緩和ケア実態の把握（第1報）－ | 看護研究 36(6) : 471-481, 10月 |
| 古橋 知子・片田 範子 勝田 仁美・中岡 亜紀 高谷裕紀子・鈴木真知子 岩崎由美子・岩井さよ子 平尾 泰枝・松林 知美 | 看護師が行う痛みの強さの判断－がん性疼痛のある子どもの痛み緩和ケア実態の把握（第2報）－ | 看護研究 36(6) : 483-491, 10月 |
| 研究発表 | | |
| 江本 リナ・飯村 直子 筒井真優美・福地麻貴子 蝦名美智子・二宮 啓子 松森 直美・片田 範子 勝田 仁美・笹木 忍 松林 知美・小迫 幸恵 中野 綾美・鈴木 敦子 榎木野裕美・高橋 清子 来生奈巳子 | 「検査・処置を受ける子どもへの説明と納得」に関するケアモデルの実践と評価（その1）－検査・処置を受ける子どもと家族への説明に関する看護師の認識の変化－ | 第13回日本小児看護学会学術集会, 7月（千葉） |
| 松森 直美・二宮 啓子 蝦名美智子・片田 範子 勝田 仁美・笹木 忍 松林 知美・小迫 幸恵 中野 綾美・筒井真優美 飯村 直子・江本 リナ 鈴木 敦子・榎木野裕美 高橋 清子・来生奈巳子 福地麻貴子 | 「検査・処置を受ける子どもへの説明と納得」に関するケアモデルの実践と評価（その2）－子どもの力を出す関わりと具体的な看護の技術について－ | 第13回日本小児看護学会学術集会, 7月（千葉） |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|--|---|-----------------------------|
| 高橋 清子・榎木野裕美 鈴木 敦子・蝦名美智子 二宮 啓子・松森 直美 片田 範子・勝田 仁美 松林 知美・笹木 忍 小迫 幸恵・中野 綾美 筒井真優美・飯村 直子 江本 リナ・来生奈巳子 福地麻貴子 | 「検査・処置を受ける子どもへの説明と納得」 に関するケアモデルの実践と評価（その3） －看護師の親に対する認識と実践の変化とケ アの広がり－ | 第13回日本小児看護学会学 術集会，7月（千葉） |
| 笹木 忍・勝田 仁美 松林 知美・中野 綾美 来生奈巳子・小迫 幸恵 片田 範子・蝦名美智子 二宮 啓子・松森 直美 筒井真優美・飯村 直子 江本 リナ・鈴木 敦子 榎木野裕美・高橋 清子 福地麻貴子 | 「検査・処置を受ける子どもへの説明と納得」 に関するケアモデルの実践と評価（その4） －病棟への波及効果－ | 第13回日本小児看護学会学 術集会，7月（千葉） |
| 笹木 忍・片田 範子 渡辺 智恵 | 災害の種類からみた国内外で発表された論文 の文献検討 | 第5回日本災害看護学会学 術集会，7月（東京） |
| 渡辺 智恵・笹木 忍 片田 範子 | 8年間にわたる阪神・淡路大震災に関する文 献の動向 | 第5回日本災害看護学会学 術集会，7月（東京） |
| 岡田 和美・蝦名美智子 | 採血・点滴を受ける子どもを処置室の外で待 つ母親の思いの構造 | 第23回日本看護科学学会学 術集会，12月（津） |
| その他 勝田 仁美 | 長期療養児のために必要な外来ケアの基本 | 小児看護 26(3)：323-326, 3月 |
| 片田 範子 | 専門看護師を活用する課題と展望－教育機関 の実際－スーパービジョン CNSの“Sound Board”としての教育機関の役割 | 看護 55(7)：146-149, 5月 |
| 笹木 忍・秋山 直子 堀田佐知子・川村 牧子 山本あい子 (国際交流委員会) | 報告 デンマークのホームケアにおける看護 の役割 兵庫県立看護大学第9回国際セミナ ー特別講演（レナ・ホーレンナー） | 看護 55(8)：52-54, 6月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|-------------------------------------|---|--|
| 片田 範子・津田万寿美 南 裕子 | 看護の業務と役割の模索 厚生科研「諸外国における看護師の新たな業務と役割」からオーストラリアの場合 | 看護管理 13(11)：916-920, 11月 |
| 【精神看護学】 | | |
| 研究発表 | | |
| 安森 由美・山崎裕美子 佐伯 恵子・玉木 敦子 | サンパウロ大学の看護学生と日本の看護短大生・一般女子短大生のストレスマネジメントの比較-大学生版ストレス評価尺度を用いて- | 第13回日本看護学教育学会 学術集会, 8月(長野) |
| 近澤 範子 | 心理療法を通してみえる統合的アプローチの意義と看護の役割 | 第18回日本更年期医学会学術集会, 11月(東京) |
| 玉木 敦子 | 産後のメンタルヘルスとサポートの現状 | 第23回日本看護科学学会学術集会, 12月(津) |
| その他 | | |
| 近澤 範子・玉木 敦子 山本 則子・山岡 由実 丸本 典子 | 精神障害者のケアマネジメントに関する実証的研究-多職種間の連携およびスタッフ教育・サポート体制づくりと看護職の役割- | 平成13~14年度科学研究費補助金基盤研究(C)研究成果報告書, 3月 |
| 川田 美和 | 統合失調症患者の看護における身体的ケアの意味-看護師の実践体験に基づく分析と考察- | 平成14年度兵庫県立看護大学大学院修士論文, 3月 |
| 近澤 範子 | 精神科の臨床における看護コンサルテーションに関する研究-外部コンサルタント活用による成果および課題の検討- | 平成14年度兵庫県立看護大学特別調整研究助成研究成果報告書, 12月 |
| 玉木 敦子 | 地域に居住する女性のメンタルヘルスの現状と看護援助の必要性-産後のメンタルヘルスに焦点をあてて- | 平成14年度兵庫県立看護大学特別調整研究助成研究成果報告書, 12月 |
| 【地域看護学】 | | |
| 著書 | | |
| 森口 育子 | 看護学事典 「アルマ・アタ宣言」 「国際保健」 「在日外国人」 「地方分権」 | 日本看護協会出版会, 見藤隆子・小玉香津子・菱沼典子編集, P. 13 P. 218 P. 238 P. 452 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|-------------------------------------|--|---|
| 井伊久美子 | 「難民」 「プライマリー・ヘルスケア」 「ヘルシー・シティーズ」 T A C S シリーズ10；地域看護学 II 基本となる概念「地域」 | P. 511 P. 595 P. 608, 5月 建帛社, 中西睦子監修, 平野かよ子・井伊久美子・石井享子・守田孝恵・山田和子編著, P. 13-22, 9月 |
| 研究論文 | | |
| 近藤 麻理・森口 育子 | 「プライマリー・ヘルスケアと看護」の国際研修に関する研究－フィジー国現地調査による国際研修後の評価－ | 兵庫県立看護大学紀要 10:65-81, 3月 |
| 新井香奈子 | 地域リハビリテーションにおける訪問看護の役割 | Quality Nursing 9(4):12-18, 4月 |
| 研究発表 | | |
| 森口 育子 | PHC活動の重要性とPHCワーカーの質的向上の国際協力 | 第44回日本熱帯医学会・第18回日本国際保健医療学会合同大会, 10月(北九州) |
| 熊谷 仁人・村上 政江 田中 明美・森本 幸子 井伊久美子 | 広域的障害児(者)のケアシステム構築について | 第62回日本公衆衛生学会総会, 10月(京都) |
| 新井香奈子・伊藤 隆子 上野 まり・石垣 和子 | 在宅介護支援センターの構造上の課題－平成14年8月の全国調査から－ | 第62回日本公衆衛生学会総会, 10月(京都) |
| 伊藤 隆子・新井香奈子 上野 まり・石垣 和子 | 介護保険施行後の在宅介護支援センターにおける活動状況に関する研究－平成14年8月の全国調査から－ | 第8回日本老年看護学会, 11月(明石) |
| その他 | | |
| 近藤 麻理・森口 育子 | フィジーにおける地域看護実習のモデル開発 | 平成14年度兵庫県立看護大学特別調整研究助成金研究成果報告書, 3月 |
| 井伊久美子・川村 牧子 小川 和江・藤井 広美 | 介護予防における効果的な住民参加を促進する介入方法の検討 | 平成13～14年度厚生労働科学研究費補助金(健康科学総合研究事業)総合報告書, 3月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|---|---|
| 新井香奈子・石塚 尚江 安藤 仁子 | 呼吸ケアが必要な利用者および家族への訪問 看護援助の特徴に関する研究 | 第8回訪問看護・在宅ケア 研究助成事業報告書, 1-10, 5月 |
| 笹木 忍・秋山 直子 堀田佐知子・川村 牧子 山本あい子 (国際交流委員会) | 報告 デンマークのホームケアにおける看護 の役割 兵庫県立看護大学第9回国際セミナ ー特別講演(レナ・ホーレンナー) | 看護 55(8):52-54, 6月 |
| 木村 昌子・川村 牧子 山崎 明子・松下 清美 里中 智子・阪田 典子 | 地域を担当する保健師業務のあり方検討小委員 会報告(その2)介護予防・生活支援事業およ び老人保健事業における保健師の意識について | 平成15年度兵庫県看護協会 通常総会保健師職能委員会 報告, 190-196, 6月 |
| 森口 育子 | プライマリ・ヘルスケアの視点で考える地域 保健活動における保健師の役割 | 公衆衛生 67(8):31-36, 8月 |
| 森口 育子 | PHC活動の重要性とPHCワーカーの質的 向上の国際協力 | 国際保健医療 18(1):140, 10月 |
| 新井香奈子 | ドライスキンケアのエビデンス | 臨床看護臨時増刊号 29(13):2022-2031, 11月 |
| 【附置研究所推進センター】 | | |
| 翻 訳 | | |
| 内海 孝子 | カナダの健康政策とHIV/AIDS対策 1. ラロンド報告 A New Perspective on the Health of Canadians (Lalonde Report) http://www.hc-sc.gc.ca/hppb/phdd/pdf/perspec- tive.pdf ,1974 | 厚生労働省エイズ対策研究 事業, 中園直樹監訳 P. 1-70, 3月 |
| 内海 孝子 | ポピュレーション・ヘルス行動計画 Taking Action on Population Health http://www.hc-sc.gc.ca/hppb/phdd/pdf/tad_e.pdf , 1998 | 厚生労働省エイズ対策研究 事業, 中園直樹監訳 P. 113-154, 3月 |
| 研究論文 | | |
| 川口 孝泰・東 ますみ | 地域ケア支援に向けた遠隔看護システムの開発 | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1:1-6, 3月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|--|--|
| 東 ますみ・川口 孝泰 | 遠隔看護システムを用いた看護の実際 その1 指尖容積脈波を用いたバイタル情報の活用と その有用性 | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1:7-11, 3月 |
| 東 ますみ・川口 孝泰 | 遠隔看護システムを用いた看護の実際 その2 糖尿病患者に対する在宅型看護支援に活用して | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1:13-17, 3月 |
| 吉田 明子・東 ますみ 近田 敬子 | 地域における看護活動の必要性とその課題 -「まちの保健室」で活動しているボランテ ィア看護師に対する調査から- | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1:27-31, 3月 |
| 吉田 明子・松野征美子 山形 政子・高山恵美子 東 ますみ | 兵庫県方式「まちの保健室」活動に対する満 足度高揚要因に関する探求-ボランティア看 護師に対する調査から- | 第33回日本看護学会論文集 (地域看護), 72-74, 3月 |
| 西村 敬子・浅田 弘子 赤 和子・鶴殿 智子 大西 捷子・奥出有香子 韓 純香・小谷ひとみ 斉藤 綾子・菅原よしえ 辻本 浩子・津村嘉代子 長井 まり・西川 純子 西平 都・真柄 葉子 三木 志信・水本香代子 吉田 明子 | 兵庫県方式の「まちの保健室」における看護 ボランティア活動の評価と今後の課題 明石 地区の活動を通してボランティアの役割を考 える | 第33回日本看護学会論文集 (看護管理), 245-247, 3月 |
| 津田万寿美・小笹 美子 松下 聖子・臼井 千津 林 洋子 | 沖縄県渡名喜島における台風16号被害と住民 の健康への影響 | 兵庫県立看護大学附置研究所 推進センター研究報告集, 1:47-52, 3月 |
| 津田万寿美 | 看護師の業務と役割の模索 厚生科研「諸外 国における看護師の新たな業務と役割」から 大韓民国の場合 | 看護管理 13(8):658-662, 8月 |
| 津田万寿美 | 看護師の業務と役割の模索 厚生科研「諸外 国における看護師の新たな業務と役割」から 中華人民共和国の場合 | 看護管理 13(9):744-749, 9月 |
| 片田 範子・津田万寿美 南 裕子 | 看護師の業務と役割の模索 厚生科研「諸外 国における看護師の新たな業務と役割」から オーストラリアの場合 | 看護管理 13(11):916-920, 11月 |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|--|---|
| 研究発表 | | |
| 東 ますみ・川口 孝泰 | 遠隔看護におけるバイタル情報としての指尖容積脈波の活用－測定体位の違いによる影響－ | 第29回日本看護研究学会学術集会, 7月(大阪) |
| 吉田 明子・東 ますみ 鶴山 治・大西三佳子 大島理恵子・近田 敬子 畑田 純子・高山恵美子 | 「まちの保健室」における骨密度測定実施の試み | 第29回日本看護研究学会学術集会, 7月(大阪) |
| 大西三佳子・鶴山 治 吉田 明子 | 若年女性における「歩行」が血清脂質と骨密度に及ぼす影響 | 第29回日本看護研究学会学術集会, 7月(大阪) |
| 東 ますみ・川口 孝泰 太田 健一・南 裕子 | ユビキタス情報社会に向けた遠隔看護支援システムの開発に関する研究 | 平成14年度厚生労働省医療技術評価総合研究事業研究報告会, 7月(東京) |
| 白井 千津・津田万寿美 | 災害看護の中・長期的ニーズに関する調査報告－災害発生時の調査を基に－ | 日本災害看護学会第5回年次大会, 8月(東京) |
| 南 裕子・池川 清子 井伊久美子・山本あい子 津田万寿美 | シンポジウム 日本災害看護学会 5年間の歩み | 日本災害看護学会第5回年次大会, 8月(東京) |
| 吉田 明子・松野征美子 山形 政子・高山恵美子 東 ますみ | 兵庫県方式「まちの保健室」活動における今後の課題－ボランティア看護師の満足度変化に焦点をあてて－ | 第34回日本看護学会・地域看護, 10月(盛岡) |
| 内海 孝子 | 国際保健医療協力における医療人類学視点の意義－ソロモン諸島国のマラリアを事例として－ | 第18回日本国際保健医療学会総会, 10月(福岡) |
| 小路 敬子・上原喜久代 大西 捷子・山口 初美 高山恵美子・吉田 明子 東 ますみ | 兵庫県方式「まちの保健室」における研修ニーズに関する検討 | 第34回日本看護学会・看護管理, 11月(津) |
| 東 ますみ | メイン・パネルセッション ユビキタス社会とe-ケア | SFC OPEN RESEARCH FORUM 2003(慶應義塾大学SFC研究所), 11月(東京) |
| 東 ますみ・川口 孝泰 | 遠隔看護システムを用いた糖尿病患者に対する在宅型看護支援についての研究 | 第23回日本看護科学学会学術集会, 12月(津) |

| 著者・発表者 | タ イ ト ル | 掲載誌・発表学会 |
|---|--|---|
| 山本あい子・津田万寿美 | 交流集会 災害看護における情報・ネットワーク・教育 | 第23回日本看護科学学会学術集会, 12月 (津) |
| その他 | | |
| 東 ますみ・川口 孝泰 太田 健一・南 裕子 | ユビキタス情報社会に向けた遠隔看護支援システムの開発に関する研究 | 平成14年度厚生労働科学研究費補助金 医療技術評価総合研究事業 統括研究報告書, 1-52, 3月 |
| 東 ますみ・吉田明子 近田 敬子 | 兵庫県方式「まちの保健室」におけるA地区住民のニーズに関する調査 | 平成14年度「まちの保健室」事業経過報告書, 96-101, 3月 |
| 吉田 明子 | 平成14年度ボランティア看護師に対する調査結果 | 平成14年度「まちの保健室」事業経過報告書, 102-120, 3月 |
| 南 裕子・中西 睦子 中島紀恵子・新道・幸恵 中山 洋子・山崎美恵子 黒田 裕子・片田 範子 山本あい子・井伊久美子 竹崎久美子・増野 園恵 貝山 恵子・高橋 章子 山田 覚・沼本 教子 津田万寿美 | 災害時における看護支援ネットワークの構築に関する研究 | 平成12~14年度科学研究費補助金基盤研究 (A) (1) 統括報告書, 3月 |
| 吉田 明子・鶴山 治 | 兵庫県方式「まちの保健室」における活動について-「まちの保健室」における骨密度測定実施の試み(1)- | 週 (おおくま訪問看護ステーション発行) 24:6-8, 11月 |